

【NEWS RELEASE】

2021年9月1日

各 位

株式会社三井住友フィナンシャルグループ

量子技術による新産業創出協議会への参加について

株式会社三井住友フィナンシャルグループ（執行役社長グループ CEO：太田 純、以下、当社グループを総称して「SMBC グループ」）は本日設立された「量子技術による新産業創出協議会（Quantum Strategic industry Alliance for Revolution 以下、Q-STAR）」に特別会員として参加しましたので、お知らせいたします。

量子時代の到来を控え、その革新的な技術により、世界各国で安全・安心な人々の暮らしや社会の実現に対する期待が高まっています。今回参加する「Q-STAR」は、産学官の連携により、我が国の技術における優位性を生かしたサービスの提供などを通じて新産業を創出することで、グローバルで確固たる「量子技術イノベーション立国」を目指すものです。

SMBC グループでは、量子技術に対して早期から着目し、新産業創出にあたって重要となる、量子技術の実効的なユースケース創出に積極的に取り組んで来ております。コールセンターのシフト最適化や、ストレステスト業務の効率化、AI 用の学習データ増強といった具体的な成果も足許積み上げて来ているところです。加えて量子技術を有効活用していくにあたって将来必要となる量子ソフトウェアの早期ノウハウ獲得、人材育成の取組みも既に開始しております。

Q-STAR への参加により、SMBC グループとしてのこれまでの取組みを一層加速し、お客さまにより良い先進的なサービスをご提供していくとともに、「量子技術イノベーション立国」の確立に向けても貢献して参ります。

【Q-STAR の概要】

- ・名称 : 量子技術による新産業創出協議会
(Quantum Strategic industry Alliance for Revolution)
- ・設立 : 2021年9月1日
- ・形態 : 任意団体
- ・設立会員 : 24社（当社含む）
- ・設立目的 : 産学官で連携し技術優位性を生かしたサービスの提供などを通じて新産業を創出。グローバルで確固たる「量子技術イノベーション立国」を目指す。